

市電における熊本地域振興 IC カード利用環境構築について

熊本市交通局

1. 概要

バス事業者が導入予定の地域振興 IC カード（以下、「地域カード」という）が市電で利用できる環境を構築するもの。

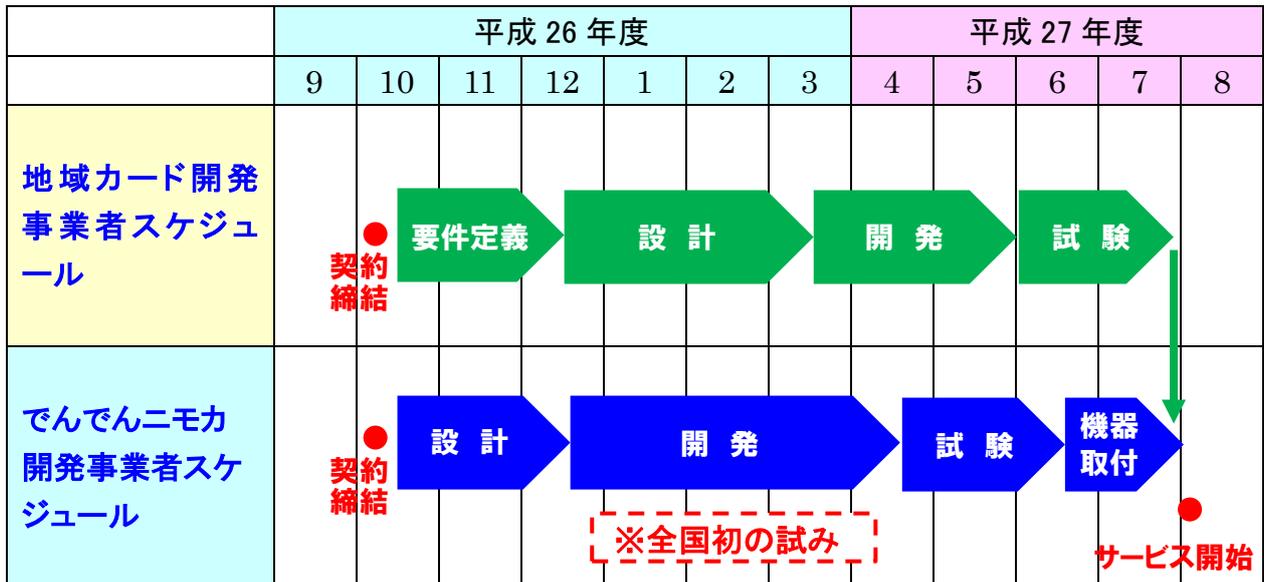
交通局が事業主体として、地域カードシステム開発事業者及び「でんでんニモカ」システム開発事業者と、それぞれ契約を締結し、システムの設計、開発、試験及び機器整備等を行う。

2. 事業費

168,000 千円

※この額で、平成 26 年度から 27 年度までを期間とする債務負担行為の設定に係る予算議案を 9 月議会に提出する。

3. 事業スケジュール



[スケジュール補足説明]

全国相互利用型である「でんでんニモカ」システムで、地域カードを読み取って処理を行うという全国初の試みであり、それぞれのシステム開発に向け、地域カードシステム開発事業者及び「でんでんニモカ」システム開発事業者とのシステム要件、役割分担、見積額、及び開発スケジュールの協議並びに精査に時間を要したことから 9 月議会への予算計上となった。

この間、開発事業者と協議を重ね、開発業者から示された最短で 27 年 8 月運用開始というスケジュールに沿って、適正な工期を確保し、事業を進めていくこととしたものである。